

## 平成28年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	9. 家屋評価事業
項	2. 徴税費	中事業	
目	2. 賦課徴収費	担当所属	資産税課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額	
経常	単独	計画	0	0	761	実施計画	第6章 ともに生き、支え合うまちづくり	-
							基本施策6 行財政運営の適正化	-
							施策7 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します	-
								-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		1,250

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							0
本年度当初査定額							1,250

**<事業に関する説明>**

<p>(事業の概要) ・ 地方税法第403条により、固定資産税(家屋)の価格を決定する評価事務を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家屋評価に必要な現地調査を行います。</li> <li>・ 固定資産情報管理システム及び航空写真を活用し、未登録家屋の現地調査及び評価を行います。</li> <li>・ 家屋評価システムを活用し、正確で迅速な処理を行います。</li> </ul>	<p>(事業の目的) ・ 固定資産の対象となる家屋について、正確に把握し、適正な評価を行います。</p>	<p>(事業の効果) ・ 適正な賦課を実施し安定した財源を確保することで、市全体として健全な財政運営が可能となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適正な賦課実施により市税への信頼を高め、収入率の向上に寄与します。</li> </ul>
<p>(事業実施上の問題点) ・ 未登記家屋の把握及び現地調査(航空写真を併用)を、いかに効率よく適正に行うかが課題になります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	26	26	0
13	324	324	0
14	20	20	0
18	880	880	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	1,250	0